



2026

(令和 8 年度)

ヤマザキ動物看護大学大学院

動物看護学研究科 動物看護学専攻

修士課程

学生募集要項

1. 教育研究上の目的、アドミッション・ポリシー(入学受入方針)

■ 教育研究上の理念及び目的

- ア. 教育研究上の理念は、生命を尊重する倫理観を備え、幅広い視野と創造性をもった豊かな人間教育を行うことである。
- イ. 本研究科は、法制化された愛玩動物看護師がチーム動物医療において果たす役割に鑑み、動物看護学に関する学術的理論及びその応用を深く教授研究することを目的とする。
- ウ. 本研究科は、人と動物の豊かな共生社会を構築するため、人と動物の関係に関する学術的理論及びその応用を深く教授研究することを目的とする。
- エ. 本研究科は、動物看護師の養成所(専修学校等)、動物病院、動物関連企業及び動物関連団体等に従事し、公衆衛生の教育・指導に貢献するため、学術的理論及びその応用を深く教授研究することを目的とする。
- オ. 本研究科は、ペット関連産業界(動物医療を含む)の発展のために、動物看護学及び動物人間関係学の研究を深く追求し、2 領域の指導者を養成することを目的とする。

■ アドミッション・ポリシー(入学受入方針)

- 1. 動物愛護の精神に則り、本学の建学の精神及び教育理念に共感する者。
- 2. 動物看護学に興味・関心があり、動物病院等において動物看護師としてチーム動物医療に貢献し、高度動物医療の研究・発展に意欲を有する者。
- 3. 動物人間関係学に興味・関心があり、人と動物の豊かな共生社会の構築に貢献し、動物人間関係学の研究・発展に意欲を有する者。
- 4. 人と動物の共生社会における公衆衛生学に興味・関心があり、動物看護師の養成所(専修学校等)、動物病院、動物関連企業及び動物関連団体等において公衆衛生の教育に貢献し、動物看護学の教育・研究・発展に意欲を有する者。
- 5. 動物看護学、動物人間関係学の基礎知識を有する者又は研究テーマに沿った基礎知識を有する者。

2. 修業年限 2 年／募集人員 5 名

3. 動物看護学研究科 動物看護学専攻 専門分野の概要

概 要	指導教員氏名	専門分野
【動物看護学領域】 動物看護学領域は動物医療・動物の健康を教育研究の対象とし、高度チーム動物医療に関わる動物看護の専門知識を学修し、その分野の研究に取り組む学生を対象にした領域です。	梅村 隆志 教授	動物病理学分野
	今村 伸一郎 教授	動物解剖生理学分野
	伊藤 直之 教授	小動物皮膚科学分野
	谷口 明子 教授	動物臨床内科学分野
	鈴木 光行 教授	動物検査学分野
	木村 裕哉 准教授	臨床疫学分野

概 要	指導教員氏名	専門分野
【動物人間関係学領域】 動物人間関係学領域は人と動物の共生社会に関するものを対象とし、その実現のために動物の適正飼養及び人の生活環境の保全等の専門知識を学修し、その分野の研究に取り組む学生を対象とした領域です。	長島 孝行 教授	生物機能開発学分野
	村上 隆広 教授	野生動物学分野
	山田 文也 教授	衛生・公衆衛生学分野
	島森 尚子 教授	動物文化分野
	石川 牧子 教授	海洋生物学分野
	新島 典子 教授	ペットの社会学・死生学分野

出願を志望する者は、出願に先立ち事前相談が必要です。

事前相談申請書類を提出し、研究テーマに該当する専門分野の専任教員(研究指導教員予定者)と事前相談し、本研究科の特色を十分に理解した上で出願してください。

各教員の研究内容については下記ホームページを参照のこと。

(<https://univ.yamazaki.ac.jp/univ/about/guraduate/tabid228.html>)



4. 出願資格

1. 大学を卒業した者、又は当該年度に卒業見込みの者(学校教育法第102条)
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、又は当該年度に授与される見込みの者(学校教育法施行規則第155条第1項第1号)
3. 学校教育法第104条第1項の規定により学士の学位を授与された者、又は当該年度に授与される見込みの者
4. 学校教育法第104条第2項の規定により文部科学大臣の定める学位を授与された者、又は当該年度に授与される見込みの者
5. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、又は当該年度に修了見込みの者(学校教育法施行規則第155条第1項第2号)
6. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、又は当該年度に修了見込みの者(学校教育法施行規則第155条第1項第3号)
7. 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程(文部科学大臣指定外国大学指定校)を修了した者、又は当該年度に修了見込みの者(学校教育法施行規則第155条第1項第4号)
8. 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者、又は当該年度に授与される見込みの者(学校教育法施行規則第155条第1項第4号の2)
9. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、又は当該年度に修了見込みの者(学校教育法施行規則第155条第1項第5号)
10. 各省大学校を修了した者、又は当該年度に修了見込みの者(昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号)
11. 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、当該者がその後入学する本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
12. 本大学院において、個別の入学資格審査により認めた者で、令和8年4月1日時点で22歳に達した者(学校教育法施行規則第155条第1項第8号)

5. 事前相談

事前相談申請書類提出期限	
推薦入学試験Ⅰ期 社会人入学試験Ⅰ期	令和7年7月1日(火) ～7月11日(金)
一般入学試験Ⅰ期 推薦入学試験Ⅱ期 社会人入学試験Ⅱ期	令和7年10月6日(月) ～10月17日(金)
一般入学試験Ⅱ期 推薦入学試験Ⅲ期 社会人入学試験Ⅲ期	令和8年1月19日(月) ～1月30日(金)

【事前相談申請書類】 事前相談に費用はかかりません。

- | | |
|------------|--|
| ① 事前相談申請書 | 本学所定用紙 |
| ② 履 歴 書 | 本学所定用紙 |
| ③ 写 真 1 枚 | 縦4 cm×横3 cm
カラー又は白黒で3か月以内に撮影した
上半身無帽のもの
写真の裏に氏名を記入し②に貼付 |
| ④ 卒業見込証明書 | 大学在学学生 |
| ⑤ 最終学歴証明書類 | 大学在学学生以外
卒業証明書あるいは修了証明書など |

封筒に「事前相談申請書在中」と朱書きの上、簡易書留で期間内に郵送してください。(締切日必着)

6. 出願手続

事前相談後、出願希望者に提出書類（本学所定用紙）をお送りします。

区分	願書受付期間	試験日	合格発表日	手続締切日
推薦入学試験Ⅰ期 社会人入学試験Ⅰ期	令和7年7月24日(木) ～8月1日(金)	8月27日(水)	9月5日(金)	9月12日(金)
一般入学試験Ⅰ期 推薦入学試験Ⅱ期 社会人入学試験Ⅱ期	令和7年11月4日(火) ～11月14日(金)	11月29日(土)	12月8日(月)	12月15日(月)
一般入学試験Ⅱ期 推薦入学試験Ⅲ期 社会人入学試験Ⅲ期	令和8年2月9日(月) ～2月20日(金)	3月4日(水)	3月11日(水)	3月18日(水)

上記の日程以外で試験を実施する場合があります。その際は願書受付期間等、試験に関わるその他の日程も併せてお知らせします。

【提出書類】

- | | |
|------------|---|
| ① 入学志願票 | 本学所定用紙 |
| ② 受験票 | 本学所定用紙 |
| ③ 写真票 | 本学所定用紙 |
| ④ 写真1枚 | 縦4 cm×横3 cm カラー又は白黒で3か月以内に撮影した上半身無帽のもの
写真の裏に氏名を記入し③に貼付 |
| ⑤ 志望理由書 | 本学所定用紙 |
| ⑥ 研究計画書 | 本学所定用紙 |
| ⑦ 指導承諾書 | 本学所定用紙 |
| ⑧ 推薦書 | 本学所定用紙(推薦入学試験のみ提出) |
| ⑨ 社会人入学推薦書 | 本学所定用紙(社会人入学試験のみ提出) |
| ⑩ 業績報告書 | 本学所定用紙(社会人入学試験のみ提出) |
| ⑪ 検定料 | 郵便為替 30,000 円分 |
| ⑫ 受験票返送用切手 | 郵便切手 410 円分 |

封筒に「出願書類在中」と朱書きの上、簡易書留で期間内に郵送してください。(締切日必着)

【宛先】〒192-0364 東京都八王子市南大沢 4-7-2 ヤマザキ動物看護大学 入試広報部 宛

7. 入学者選抜方法 等

(1) 推薦入学試験

① 対象者

本学大学院を専願とする者。本学動物看護学部専任教員の推薦がある卒業見込み者、及び他大学等専任教員の推薦がある者。

② 試験科目

【専門科目】研究計画書に基づく各領域の課題に対しての基本的な知識、論理的思考力、論理的記述を評価する。

【小論文】研究計画書に基づき、学生の2領域の希望研究分野別に試験を課し、これにより、入学希望者の知識水準、論理的思考力及び記述力を評価する。

【口頭試問】出願書類の志望理由書、研究計画書等に基づき、建学の精神、将来の目標、学修意欲、希望する研究の知識等について質問することで、アドミッション・ポリシーに適應しているかどうか審査し、希望する研究テーマ等の知識を評価する。

(2) 一般入学試験

① 対象者

本学大学院出願資格参照

② 試験科目

【英語】修士課程に必要とされる英語(英文和訳)により、英語の文献を読む能力を求める。

英和辞書の持ち込み可。ただし、電子機器類(電子辞書、携帯電話等)の持ち込みは不可。

【専門科目】研究計画書に基づく各領域の課題に対しての基本的な知識・論理的思考力、論理的記述力を評価する。

【小論文】研究計画書に基づき、学生の2領域の希望研究分野別に試験を課し、これにより、入学希望者の知識水準、論理的思考力及び記述力を評価する。

【口頭試問】出願書類の志望理由書、研究計画書等に基づき、建学の精神、将来の目標、学修意欲、希望する研究の知識等について質問することで、アドミッション・ポリシーに適應しているかどうか審査し、希望する研究テーマ等の知識を評価する。

(3) 社会人入学試験

① 対象者

実務経験が1年以上あり、入学時に満22歳以上の者。

② 試験科目

【専門科目】研究計画書に基づく各領域の課題に対しての基本的な知識、論理的思考力、論理的記述を評価する。

【小論文】研究計画書に基づき、学生の2領域の希望研究分野別に試験を課し、これにより、入学希望者の知識水準、論理的思考力及び記述力を評価する。

【口頭試問】出願書類の志望理由書、研究計画書等に基づき、建学の精神、将来の目標、社会人経験、学修意欲、希望する研究の知識等に加え、既に発表したレポート・小論文・論文等について質問することで、アドミッション・ポリシーに適應しているかどうか審査し、希望する研究テーマ等の知識を評価する。

8. 合格発表・入学時納入金・入学手続

(1) 合格発表

- 合否は合格発表日に郵送にて通知します。
- 電話、メール、郵送等による合否の問い合わせは受け付けません。
ただし、通知が未着の場合は入試広報部までお問い合わせください。

(2) 入学時納入金 627,080 円（入学金、前期学費、諸費用）

- 入学金 150,000 円 学校法人ヤマザキ学園の卒業生は入学金免除。
- 前期学費 475,000 円
- 諸費用 2,080 円

(3) 学費・諸費用

■ 学費(1、2 年次共通)

	授業料 (実験演習費含む)	施設設備費	合 計	年 額
前 期	400,000 円	75,000 円	475,000 円	950,000 円
後 期	400,000 円	75,000 円	475,000 円	

■ 諸費用

	2 年 間	合 計
学生教育研究災害保険	1,400 円	2,080 円
学研災付帯賠償責任保険	680 円	

(4) 入学手続

- ① 合格者は手続締切日までに入学時納入金を納付してください。
- ② この手続が完了したときに入学許可となります。入学時納入金の納付方法については、合格時に郵送にてお知らせします。
- ③ 入学手続が完了したのものには入学許可書を送付します。
- ④ 指定の期日までに入学金等の納付がない場合は入学辞退とみなします。

(5) 学費分納・延納支援

事情により、学費の延納又は分納を希望する場合は、本大学院に進学することを条件に、個別に相談に応じます。詳細は、合格通知に同封する書類をご確認ください。

(6) その他の費用

資格取得には、それぞれの協会や団体規定の講習会受講費用や検定料・登録等が必要になります。

9. 寄付について

教育内容ならびに教育環境を一層充実させるため、任意の寄付を募集しております。入学後、ご案内させていただきますのでご協力をお願いいたします。

10. 入学辞退

入学を許可された者が入学を辞退する場合は、入試広報部までご連絡ください。納入金の返還手続きを兼ねた「入学辞退申請書」を送付しますので、「入学許可書」を添えて、下記の期限までに提出してください。すでに納付した入学時納入金のうち、入学金を除く全額を返還します。

入学辞退申請書提出期限 令和8年3月31日(火) 16:00

11. ヤマザキ学園 山崎良壽記念奨学金制度

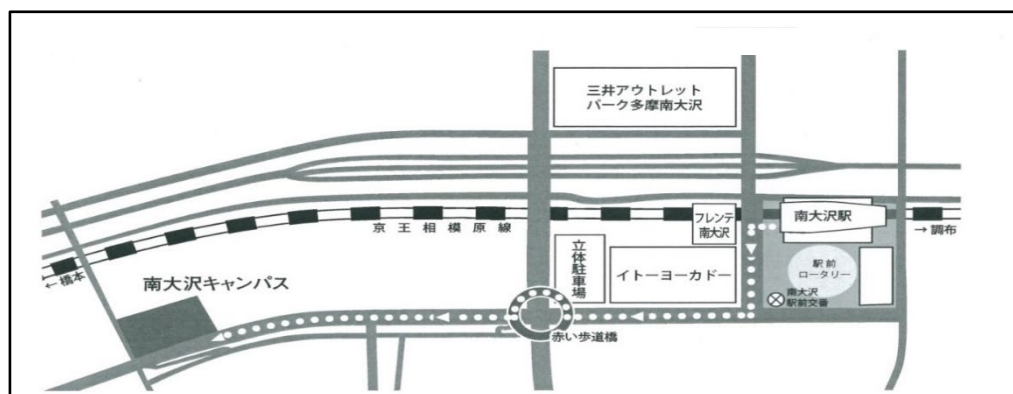
- ① 向学心に富み、学力・技能に優れ、将来動物看護に関する分野の指導者又は研究者を目指す者の人材育成に資すること。
 - ② 大規模災害被災学生及び家計急変者対象の奨学金制度があります。
- この他、大学院学生に対する日本学生支援機構の奨学金制度があります(審査あり)。

12. 個人情報の取り扱いについて

願書に記載された個人情報は、法律(個人情報保護法)に基づき適正に管理し、入学試験及び可否通知の発送、入学手続以外の目的には使用しません。

13. 入学試験会場

【試験会場】ヤマザキ動物看護大学 南大沢キャンパス



アクセス方法：京王相模原線「南大沢」駅から徒歩10分

[主要駅からの交通・乗車時間]

新宿駅～京王線南大沢駅 36分

渋谷駅～京王線明大前駅～京王線南大沢駅 32分

東京駅～JR中央線新宿駅～京王線南大沢駅 50分

横浜駅～JR横浜線橋本駅～京王線南大沢駅 61分

八王子駅～JR横浜線橋本駅～京王線南大沢駅 21分

吉祥寺駅～JR横浜線橋本駅～京王線南大沢駅 41分

池袋駅～JR山手線新宿駅～京王線南大沢駅 50分

Q&A

【出願資格について】

Q. 動物系分野以外の大学学部を卒業(見込みも含む)しましたが、出願可能でしょうか。

A. 出願可能です。本研究科の出願にあたっては、出願できる学部等の学問分野を制限していません。

自分が希望する研究分野や研究テーマが可能かどうかを希望研究分野に関わる指導教員と事前相談を行い、本研究科で研究が可能かどうかを確認してください。

【事前相談について】

Q. 出願前の事前相談申請書類を作成する上で、特にどのような点に注意すればよいでしょうか。

A. 希望する研究分野や研究内容について、具体的に事前相談申請書類に記載してください。希望する研究分野や研究テーマが本研究科において可能かどうかを事前相談で確認します。

【動物看護学部の科目等履修制度について】

Q. 入学後に自分がこれまで学修してきた学問分野以外の知識を身につけるため、ヤマザキ動物看護大学 動物看護学部の科目を履修できますか。

A. 履修可能です。ヤマザキ動物看護大学 動物看護学部の科目等履修制度を利用して、学部科目(実習科目を除く)を履修できます。費用は1科目あたり2,000円です。

【長期履修学生制度について】

Q. 社会人入学者を対象に、3年間で修了する長期履修制度はありますか。

A. 3年間で計画的に学修する「長期履修学生制度」があります。社会人入学生で、2年間の修了年限での単位取得が困難な場合は、3年間で学修することができます。

なお、本制度の利用を希望する出願者は、事前相談で申し出てください。

【ティーチング・アシスタント(TA)制度について】

Q. ティーチング・アシスタント制度はありますか。

A. 教育の補助業務に対して一定の手当てを支払う制度があります。

《問い合わせ先》 ヤマザキ動物看護大学 入試広報部

〒192-0364 東京都八王子市南大沢 4-7-2 TEL 042-689-5254

E-mail info-d@yamazaki.ac.jp

URL <https://univ.yamazaki.ac.jp/>

令和7年5月12日発行